

令和4年度第1回 桑名市地域公共交通会議



令和4年9月16日（金）午後2:00～
於：桑名市役所3階第2会議室



資料 1 報告事項

①八風バス路線（梅戸線）の一部区間縮小について（八風バス）

- 令和4年8月1日付けで、梅戸線の一部区間を縮小

路線の概要

- ☑ 運行系統・・・起点：桑名駅前 経由：伊坂台 終点：南金井
- ☑ 運行距離・・・19.0 km
- ☑ 運行回数・・・平日・土休日ともに往復各1回

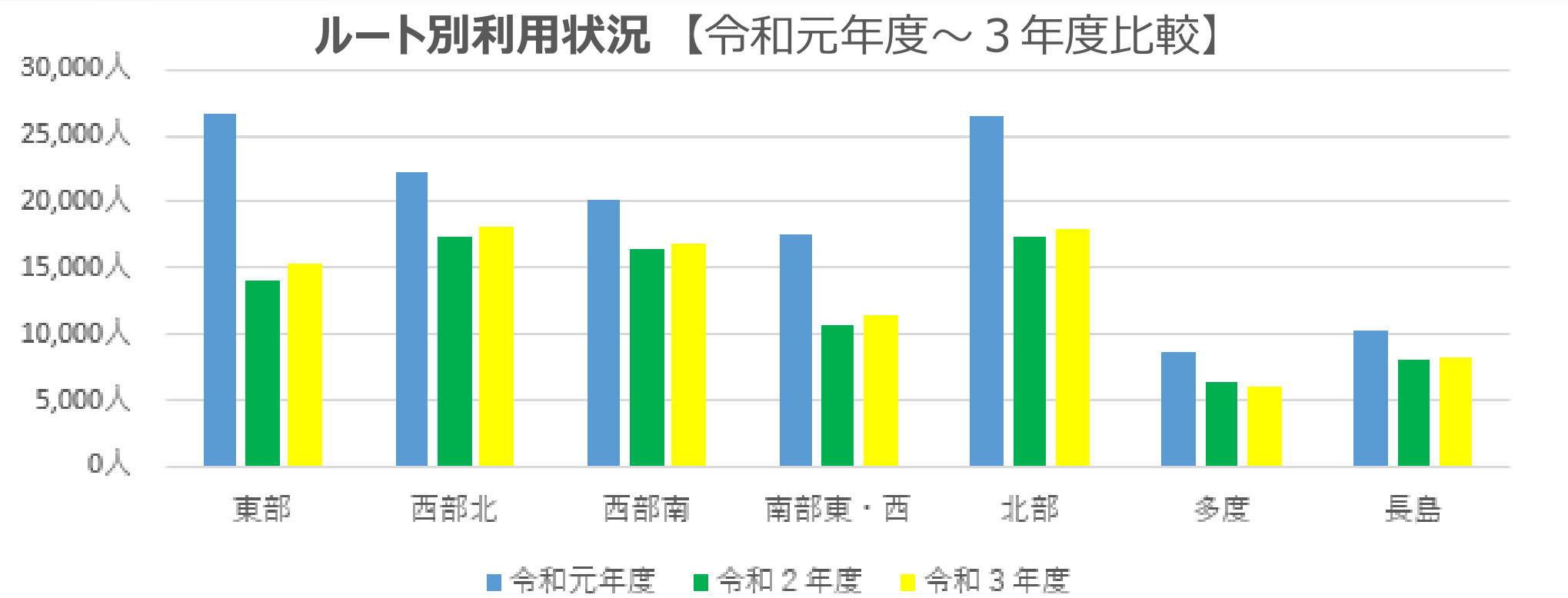
縮小の内容

- ☑ 廃止区間・・・志知（桑名市）～南金井（いなべ市）の間 7.1 km
- ☑ 廃止停留所・・・（東員町）中上、念仏橋、大長、南大社、F南大社、西大社
（いなべ市）F梅戸口、梅戸口、東川原、金井口、南金井

縮小までの協議

- ①令和4年1月まで唯一の利用者であった方に、同利用者が利用しなくなった後、路線縮小の意向を同利用者と直接対話。
- ②令和4年5月19日開催「令和4年度三重県地域公共交通協議会 地域別ワーキンググループ（北勢地域）」で協議し、承認。
- ③令和4年6月13日開催「三重県地域公共交通協議会 第1回生活交通確保対策部会」で協議し、承認。

②昨年度コミュニティバス実績報告について



ルート	東部	西部北	西部南	南部東・西	北部	多度	長島	長島 (デマンド)	合計	運行日数
令和元年度	26,693人	22,227人	20,097人	17,551人	26,446人	8,582人	10,225人	96人	131,917人	309日
令和2年度	13,986人	17,369人	16,411人	10,636人	17,271人	6,345人	7,974人	53人	90,045人	308日
令和3年度	15,344人	18,027人	16,791人	11,346人	17,881人	5,927人	8,183人	59人	93,558人	308日
対前年比 (令和2・3年度比較)	109.7%	103.8%	102.3%	106.7%	103.5%	93.4%	102.6%	111.3%	103.9%	-

③海津市デマンド交通バスの多度町乗り入れについて

令和3年11月15日開催 海津市地域公共交通会議

概要

海津市第2次地域公共交通網形成計画策定時のアンケート、地区別意見交換会の結果を踏まえ、桑名市内にバス停を新設したい。

内容

- ☑ 運行予定開始日…令和4年4月1日または10月1日
- ☑ 設置予定場所 …桑名市多度町内の「大桑クリニック」、「F ☆ マート」
(桑名市からの付議事項として「神馬の湯」)
- ☑ 利用区間 …海津市～海津市外（桑名市・羽島市・養老町・輪之内町）、海津市内
(例) 海津市デマンド交通バスを利用して、「大桑クリニック」から「F ☆ マート」まで桑名市内間の利用は不可
- ☑ 利用できる方 …海津市民に限らず、市外の方でも利用可能
- ☑ 利用料金 …小学生未満無料、小・中学生200円、大人（高校生以上）400円
障害者で障害者手帳を提示された方とその介助者（1名まで）200円
- ☑ 利用方法 …利用したい日の7日前から、乗りたい時間の1時間前までに電話予約

今後の予定

- ☑ 運行予定開始日…令和4年10月1日
- ☑ 設置予定場所 …桑名市多度町内の「大桑クリニック」、「F ☆ マート」
(神馬の湯は、今後継続審議)



大桑クリニック



F☆マート

④令和3年度自動運転実証実験について

□ 実施日時

令和4年2月9日（水）～2月13日（日）
※2月7日、8日に練習走行として関係者試乗を実施

□ 使用車両

- ・車種：JPN TAXI
- ・乗員：5名（試乗定員は後部座席2名）

□ 自動運転機能

- ・制御システム：Autoware
- ・センサー構成：3D-LiDAR 6個
物体認識用カメラ6個
信号認識用カメラ 2個
GNSS 1個
IMU 1個
- ・自動運転レベル：レベル2

□ 運行ルート

- ・桑名駅バスロータリー⇔柿安コミュニティパーク駐車場
（片道約1.4kmを往復）

□ 走行回数

- ・95回（うち、練習走行日24回）

□ 試乗参加者数

- ・171名（うち、練習走行日48名）
※一般市民、行政等関係者



実験車両

XR（VR/AR）で観光体験

自動運転の走行中、専用ゴーグルを装着し、現実世界を仮想現実置き換えて、まちの観光案内を楽しむことが出来る仕組みを提供



運行ルート

⑤令和 3 年度AI活用型オンデマンドバス実証実験について（1/4）



課題

■ 社会的課題

- ・少子高齢化の進展 ⇒ 交通空白地域における移動手段の確保
- ・グリーン社会の実現 ⇒ 移動の効率化による環境負荷低減
- ・Society5.0（超スマート社会）⇒ デジタル化による効率化
- ・新型コロナ ⇒ ポスト・ウィズコロナ時代における持続可能なサービス確保

■ 地域諸課題

- ・市民満足度 ⇒ 交通に対する満足度の向上
- ・コミュニティバス ⇒ 利便性等の課題解決に向けたサービス見直し

めざす 方向性

■ 既存公共交通を軸とした補完的移動サービスの提供

- ・基幹交通である鉄道や路線バスを市内公共交通の軸と位置付け、市はこれらを補完する移動手段を提供し、交通空白地の解消を目指す

実施目的

■ 新型コロナ対策

- ・新型コロナの感染対策を実施し、コロナ禍でも利用しやすいサービスの検証

■ デジタル技術による利便性向上

■ コミュニティバスからの代替可能性検討

- ・将来的なコミュニティバスからの代替可能性の検討

⑤令和3年度AI活用型オンデマンドバス実証実験について (2/4)

□ 実施日時

令和4年1月31日(月)～3月4日(金)

□ 運行エリア

コミュニティバス「西部南ルート」運行エリアの一部

□ 運賃

無料

□ 車両/定員

ワンボックスカー/定員8名

□ 総乗客数

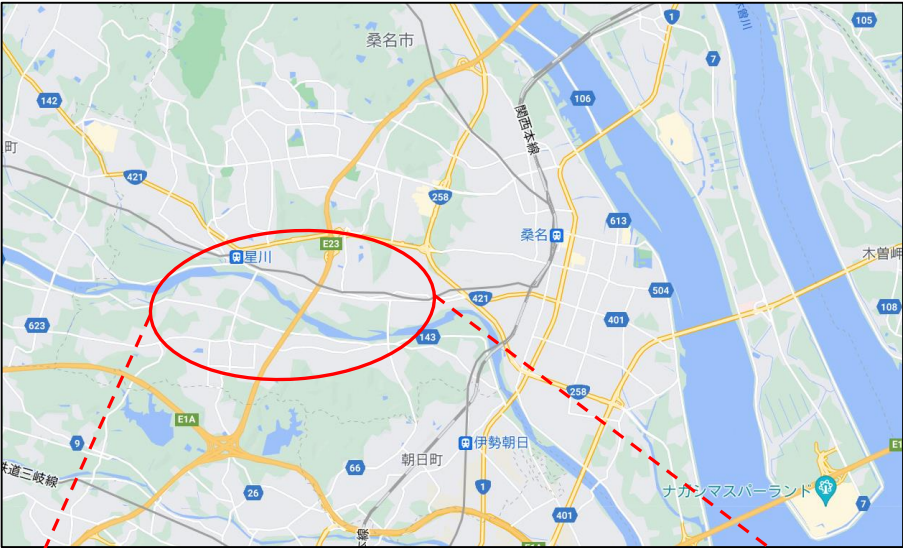
995名

□ アプリ予約率

61.31%

□ ユーザー登録者数

496名



実施エリア（桑名市南西部）

⑤令和3年度AI活用型オンデマンドバス実証実験について（3/4）

□ エリア面積

約 7 km²

□ 対象人口（域内人口）

約1.2万人

□ 乗降拠点

65箇所（既存コミュニティバスの約2倍）

□ 予算

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、6月補正にて計上



1-1 イオンモール桑名	9 希望ヶ丘南	18-2 名阪桑名インター口	27 増田	37 西桑部	47 双葉町	57 正和台集会所前
1-2 イオンモール桑名	10 西別所第二	19 蓮花寺住宅北	28 額田第三	38 桑部南ハイツ東	48 にいみ整形外科前	58 西正和台公園
2 新西方	11 西別所第三公園	20 蓮花寺住宅第二	29 有吉台東	39 桑部南ハイツ西	49 川岸町	59 西正和台2丁目
3-1 新西方南	12 西別所第四公園	21 蓮花寺住宅	30 有吉台南	40 篠原	50 島田公園	60-1 西正和台
3-2 新西方南	13 西別所	22-1 蓮花寺住宅南	31 額田	41 しのはら西公園	51 志知北	60-2 西正和台
4 イオンタウン新西方	14 F&MART西別所店	22-2 蓮花寺住宅南	32 東星川	42 東正和台	52 伊藤内科クリニック前	61 ひがし公園
5 ヨナハ丘の上病院前	15 樽田	23 マザック前	33 坂井橋クリニック前	43 東正和台6丁目	53 羽田	62 赤尾台
6 希望ヶ丘	16 蓮花寺東	24 蓮花寺駅	34 メガドンキョー星川店	44 東正和台3丁目	54 島田	63 さわか公園
7 希望ヶ丘東	17 蓮花寺諸戸苑	25 福祉センター	35 桑部橋	45 東正和台4丁目	55 平群神社前	64 こばか公園
8 希望ヶ丘西	18-1 名阪桑名インター口	26 在良駅前	36 桑部	46 坂井橋南	56 志知	65 どうしんぽに公園

パンフレットより

⑤令和3年度AI活用型オンデマンドバス実証実験について（4/4）

成果

- 地域住民に対するアンケートの結果によれば、**90%が“満足”**との回答
- ODBの新型コロナウイルス対策については、**80%が“十分であった”**との回答
- 高齢者を含め、**アプリの利用率は60%以上**
- 市議会からは一般質問において、**「早期導入を望む」**との声
- 今回の**実証エリア以外にも拡大を望む声**が多数あり

課題

- 利用者の多い**朝夕の時間帯は待ち時間が長くなり**、サービスの質の低下がみられた
- ODB自体の認知度がまだまだ低いため、**PRに注力する必要**がある
- 高齢者を中心に、**アプリの使用感に不満の声**があったため、改善を要望していく
- **乗降拠点の詳細な場所が分かりにくかった**ため、表示の方法を検討する必要がある
- コミュニティバス利用者に対しては、**将来的にODBに転換する可能性**があることを説明する必要あり
- システムと運行に相当の経費を要するため、**持続可能なサービスとなるような運賃設定**が必要

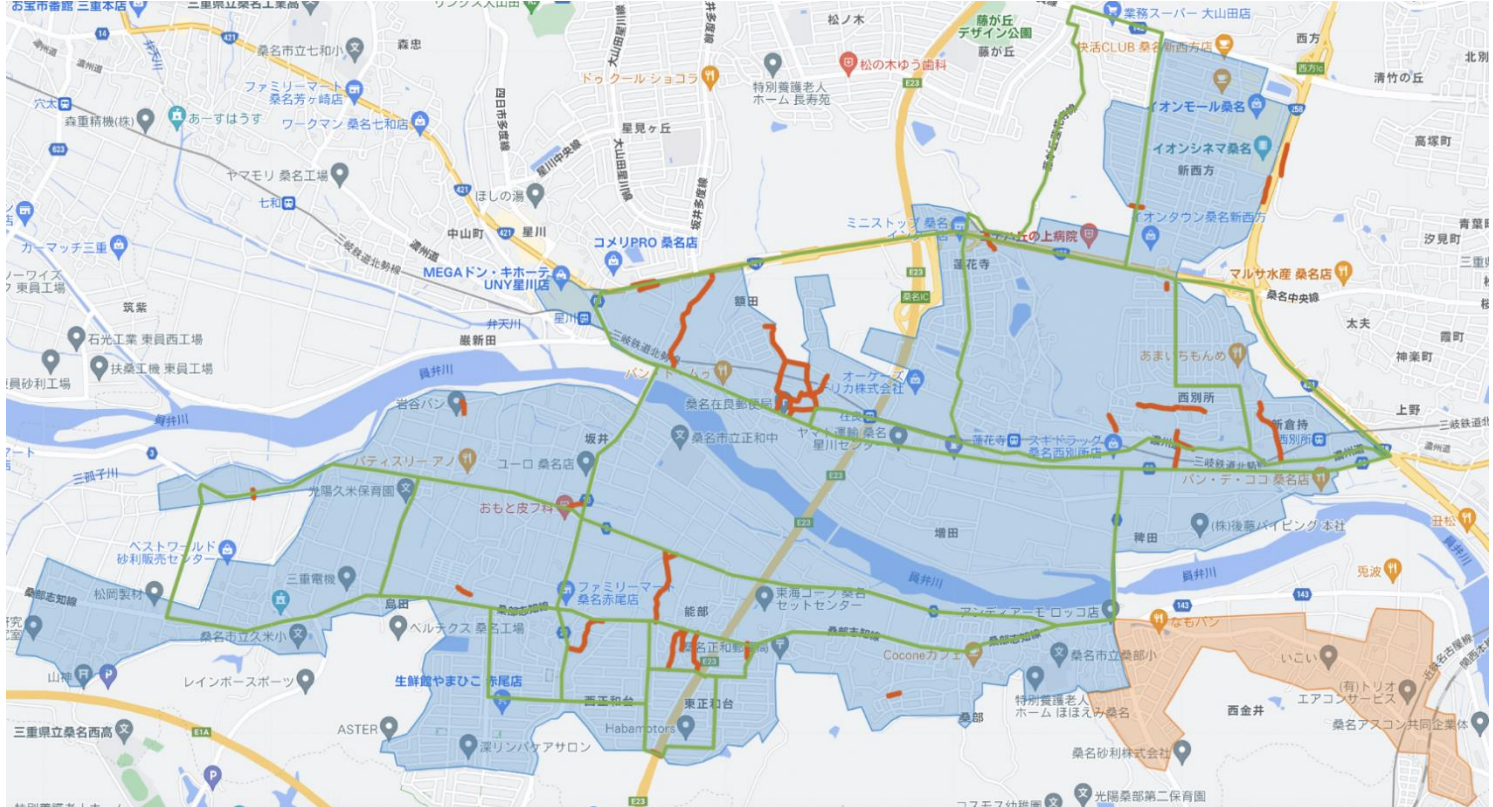
それぞれの課題に対応しつつ、既存実証エリアでの本格実装に向けた取組を継続する
⇒**令和4年度は約3カ月間の有償実証を実施したい**
また、市内他地域への横展開についても可能性を検討していく



資料 2 協議事項

①令和4年度 A I 活用型オンデマンドバス実証実験について（1/3）

運行の概要（案）について

項目		内容
1	運行事業者	三重交通株式会社
2	運行の態様	デマンド型交通（道路運送法第21条に基づく）
3	営業・運行の区域	コミュニティバス「西部南ルート」運行エリアの一部および金井地区の一部（下図の通り） ※オレンジ色の部分は昨年度の実証実験から拡大した地域 

①令和4年度 A I 活用型オンデマンドバス実証実験について（2/3）

項目		内容
4	利用種別	運行区域内であればどこでも移動可能
5	運行形態	予約のあった乗降拠点間を効率的に運行
6	運行経路	予約に基づきシステムが自動生成した経路を運行
7	乗降拠点設置箇所	別紙2－1の通り
8	基軸経路	別紙2－2の通り
9	運行車両	ワンボックス車両（車両定員14名、乗客定員（運転手除く）12名）2台 ・需要を踏まえ、時間帯別に運行車両台数は変動予定 ・車いすでの乗車不可 ・利用者が一般タクシーと区別できるように車体にサービス名称を表示 ※下図は昨年度実証実験時の車両。同様タイプの車両・デザインを使用予定。 
10	運行期間	令和4年12月1日（木）～令和5年3月7日（火）
11	運行時間	平日：9:00～18:30頃 土曜・祝日：9:00～18:00頃 （上記予約時間内に受け付けた運送の完了まで）

①令和４年度 A I 活用型オンデマンドバス実証実験について（3/3）

項目		内容	
12	運行間隔	「乗降拠点⇒乗降拠点」を１便と仮定し、１時間あたり１便～６便	
13	運休日	日曜日および12月29日～１月３日	
14	予約方法	方法	事前に会員登録の上、スマートフォンアプリまたは電話で予約
		予約タイミング	リアルタイム予約または事前予約（７日前から予約可）
		アプリ予約受付時間	リアルタイム予約：運行時間に準ずる 事前予約：乗車する７日前からいつでも予約可
		電話予約受付時間	運行時間に準ずる
15	運賃	大人（12歳（中学生）以上）	300円
		小児（12歳（小学生）以下）	100円
		幼児（小学校入学前）	無料
		障がい者	100円
16	決済手段	現金	降車時に支払い
		PayPay	降車時に支払い
		クレジットカード	スマホアプリ上で決済
17	割引等	クーポンコード特典	会員１名につき、600円分の利用が出来るクーポンコードを発行

②桑名市コミュニティバスの路線変更に向けて（1/4）

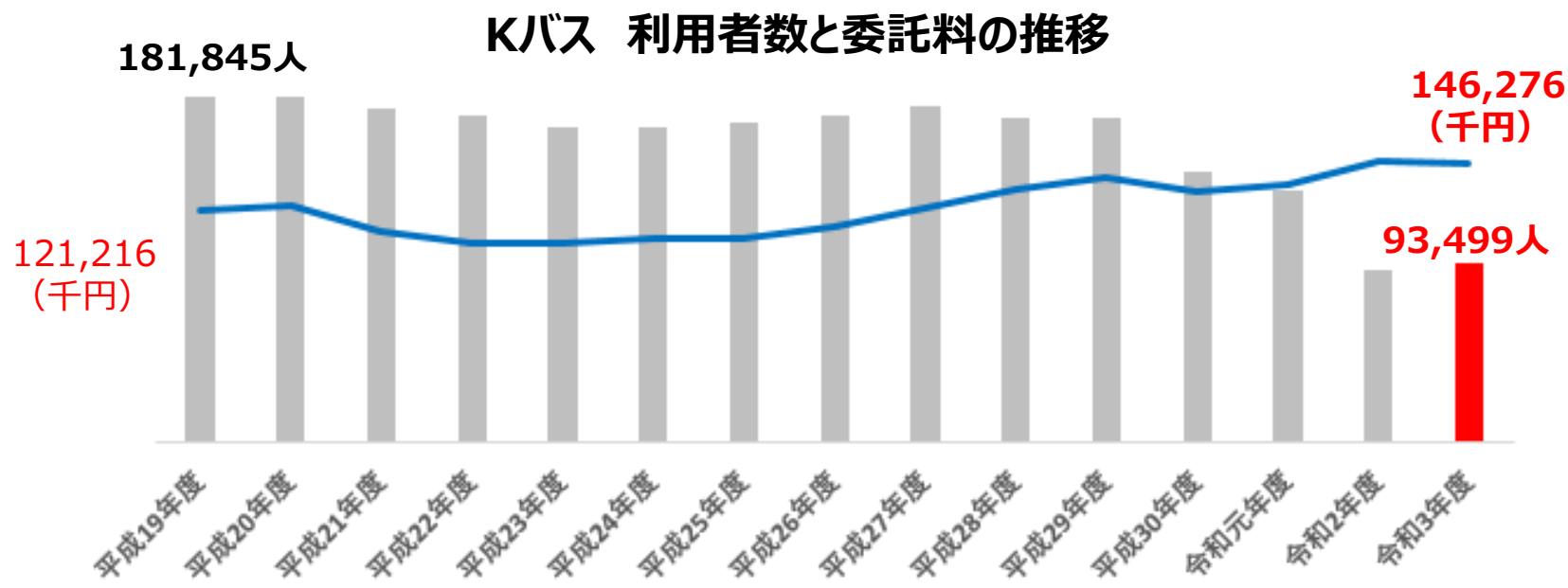
Kバス 主要要望事項

ルート	要望
東部	・長時間乗車の解消 ・桑名市総合医療センター乗入れ時間改善、本数増加 ・住吉エリアへの運行本数増加、延伸
西部北	・陽だまりの丘（大山田）、嘉例川（七和）への延伸・バス停増設 ・桑名市総合医療センター、神馬の湯への直接乗入れ
西部南	・桑名市総合医療センターへの直接乗り入れ ・桑名南ハイツ（桑部）、赤尾台（久米）、増田（在良）、ヨナ八丘の上病院への延伸・バス停増設
南部東	・運行本数の増加 ・第1便の始発が遅い ・福地・福岡（城南）への延伸
南部西	・運行本数の増加
北部	・長時間乗車の解消 ・桑名市総合医療センターへの乗入れ時間改善・本数増加
多度	・運行本数の増加 ・北部ルートとの接続本数増加
長島	・運行本数の増加 ・東部、南部東ルートとの接続時間改善、本数増加
全体	・フリー区間の増設 ・障害者割引運賃の設定

②桑名市コミュニティバスの路線変更に向けて（2/4）

地域公共交通・Kバスを取り巻く課題

- コロナ禍により地域公共交通の輸送人員は、長期的に低落傾向。
- コロナ前の輸送状況への回復が見込めないことに加え、燃油高騰により交通事業者の経営悪化。
また、乗務員の高齢化・なり手不足の深刻化。
- 公共交通を確保するための公的負担が増加傾向。



利用者ニーズが多様化、細分化する中、Kバスの運行サービス水準（本数、時間帯、バス停留所間隔・位置等）を抜本的に見直す必要がある。利便性や満足度を向上させ、持続可能な移動手段を確保するため、デマンド乗合サービスを含めた新たな公共交通サービスの展開の検討を進める。

②桑名市コミュニティバスの路線変更に向けて（3/4）

北部ルート「北部老人福祉センター」－「くわのみ」間のルート上での工事予定（令和5年1月～）

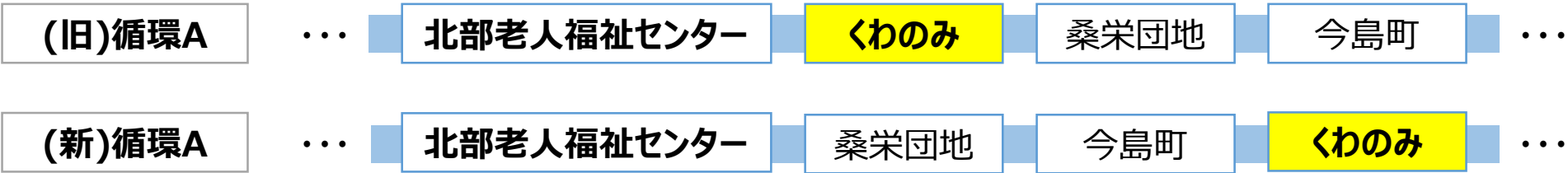
➤北部ルート改正（案）

- ① 「くわのみ」バス停への経由ルート、「今島町」バス停位置を変更
- ② 乗降者の安全性を確保するため、「東汰上」バス停位置を変更

※運賃：変更なし
改正日：令和5年1月4日

① 「くわのみ」バス停への経由ルート、「今島町」バス停位置を変更（別紙3-1、3-2）

東部ルート新旧対比



※対象便：「くわのみ」バス停を経由する循環A第1便・第6便

②桑名市コミュニティバスの路線変更に向けて（4/4）

② 乗降者の安全性を確保するため、「東汰上」バス停位置を変更

